

平成 2 6 (2014) 年度

「校長経営戦略予算 報告書」

大阪市立長吉 小学校

校長 野地 忠明

平成 2 7 年 3 月

申請受付日
指導部で記入 → /

【様式 3 - 1】

(所属(市費)コード 751723)

大阪市立 長吉小学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【加算配付】配付申請書

年度目標	達成 状況
読書タイムや図書館の活用により、読書意欲を高めて読書量を増やす。	A

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【学力の向上 】 ()	A
指標 学校アンケート調査で「自分から進んで読書していますか」の項目について、「はい」「少し」と回答する児童の割合を 80%以上にする。	
取組内容②【 】 ()	
指標	
取組内容③【 】 ()	
指標	
・本校は図書館ボランティアを中心にして、昼休みに図書館開放を実施している。また、昨年度から 2 年計画でバーコード化を進め、蔵書の管理をしているところである。毎週水曜日の朝の学習には「読書タイム」を位置づけ、子どもたちには、進んで読書をする習慣が育ちつつある。しかし、学級に置いてある本は、図書室で廃棄処分になった本であり、数は多くあるが、かなり古いことと、児童の発達段階にあっていない本が多く配置されているので、せつかくの読書タイムが充実したものになっていない。本校では今年度の年度目標に「自分から進んで読書をしている」児童の割合を増やすことを挙げている。学級文庫を充実させることで、今以上に子どもたちが進んで読書に親しみ、豊かな心情を養うことができると考える。休み時間などのちょっとした時間に、自分の好きな本と触れ合えることは、児童にとって貴重な体験である。家庭では、なかなか本を読む機会が少ない児童もいる本校の実態を考えても、読書習慣を確立することで、言語力が養われ、学力が向上していくと考える。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
<p>② 読書タイム・図書の時間の確保や図書館開放など読書に親しむ時間を大切にしていることで読書意欲が高まり進んで読書をするようになった。また、学級文庫の充実を進めることができた。</p> <p>○学校アンケートの結果から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分から進んで読書をしていますか」の項目に「はい」と回答する児童は 6 月に 84%2 月に 75%であった。 <p>○分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週 1 回の読書タイム、図書館ボランティアの協力による昼休みの図書館解放、平野図書館の方に協力していただいたの「おはなし宝箱」など、読書に関する取り組みを積極的に行ってきたので、児童には進んで読書をする習慣が身に付きつつある。学級文庫の整備が進み、休み時間に教室で本を読む児童の姿が多くなってきた。
次年度（今後）への改善点
<ul style="list-style-type: none"> ・読書の量とともに質を高められるような取り組みも必要である。 ・学年の実態に合わせて整備した学級文庫の活用方法について、共通理解を深める。

申請受付日
指導部で記入 → /

【様式 3 - 1】

(所属(市費)コード 751723)

大阪市立 長吉小学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【加算配付】配付申請書

年度目標	達成 状況
「ふれあい相撲」を通して、日本の伝統行事や運動への興味・関心を高めさせる。 また、地域、保護者にも呼びかけて広めていく。	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【健康・体力の保持増進】 <div>()</div>	B
指標 学習中や休み時間、集会などを通して、体力づくりに取り組む	
取組内容②【 <div>()</div>	
指標	
取組内容③【 <div>()</div>	
指標	
<p>・本校は、全国体力・運動能力等調査の結果、長座体前屈以外の項目で、大阪市の平均よりも低い値になっている。特に、20M シャトルランや反復横跳びの結果が思わしくない。そこで、体育部を中心に、児童が興味・関心を持って運動に取り組めるよう工夫しているところである。運動のきっかけに関するアンケートでは、「運動やスポーツで活躍している選手・有名人に教えてもらえたら」と回答する児童が多かった。本校 PTA では、毎年相撲部屋から力士をまねいて、「ふれあい相撲」を開催しているが、本年度から、PTA と共に「ふれあい相撲」を学校行事として全校で取り組み、本校にある土俵を整備して行きたいと考えた。地域にある相撲部屋と交流しながら、力士と触れ合うことで、児童は、日本の国技である「相撲」に関心を持つことができると思う。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
<ul style="list-style-type: none"> 土俵を整備し、土曜授業として「ふれあい相撲」を実施した。力士を招いてのふれあい活動を通して、児童に相撲に対しての興味関心が高まった。強い力を持つ力士を間近に見たことで、あこがれを抱くようになり、自分も運動を頑張りたいと思う児童の姿が見られた。地域やPTAの方にも協力していただき、PTA主催で行った昨年度よりも盛会になった。
次年度（今後）への改善点
<ul style="list-style-type: none"> 整備した土俵を、今後の学校生活の中でどのように活用していくか、体育部と相談しながら実施していく必要がある。

申請受付日

指導部で記入 →

/

【様式 3 - 1】

(所属(市費)コード 751723)

大阪市立 長吉小学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【加算配付】配付申請書

年度目標	達成 状況
すすんで、周りの人の役に立とうとする気持ちを育てる。 それぞれの違いを認め合い、自分や他人を大切に作る心を育てる。 より良い人間関係を築けるようにする。	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【人権を尊重する教育の推進】 () 指標 学校アンケートでの「自分には良いところがあると思いますか」の項目で 「はい」「少し」と回答する児童の割合を、昨年度より向上させる。	B
取組内容②【 】 () 指標	
取組内容③【 】 () 指標	
・本校の児童は自己肯定感が低い。複雑な家庭環境で育った児童がいることや、コミュニケーション力が未熟な児童が多いためか、感情をコントロールすることが難しい。自分の気持ちをうまく伝えることができないので、友達とトラブルになることも少なくない。家庭や学校で、成功体験が少ないことが、自己肯定感の低さにつながっていると考えられる。特に家庭では、母親との良好な関係を築くことが大切であるが、母親も子どもとどう接したらいいのかわからず、相談する相手もいないのが現状である。そこで、まず、母親がどんなふうに子どもに接していけばいいかを、「応用行動分析」の考え方をもとにして考える。教職員と共に考えていくための専門家による講演会を計画する。その後、個別に具体的な方法を考え家庭で実践していく「ペアレントトレーニング」を実施する。母親と子供との関係が良好になることで、子どもが安心して自分の気持ちを表現できるようになり、家庭での成功体験の積み重ねが、自己肯定感を高めていく一助となると考える。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
10月25日から12月20日まで隔週で全5回、ペアレントトレーニングを実施した。子育てに不安や悩みのある保護者と毎回2時間、応用行動分析について学習し、子育てに反映できるように支援した。教員からも参加者を募り、教室で気になる児童の支援の仕方について学んだ。実際に行動の記録を取り、対策を実施して成果を確認したので、適切なほめ方や対応の仕方が具体的に理解できた。ペアレントトレーニング実施中は、児童の変化に驚く保護者が多かった。
次年度（今後）への改善点
保護者や教員の意識改革を根気強く行い、児童が自分に自信をもって過ごせるよう、継続した取り組みが必要である。 保護者への啓発の仕方について、様々な方法を考えていく必要がある。

◆加算配付申請内容に対応する項目を記載※運営に関する計画再掲

【様式 3 - 2】

大阪市立長吉小学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【加算配付】配付申請書

配付申請額 4,054,000 円

◆費目別予算(※円単位)

8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料	12-7 損害保険料
570,000			1,000,000			

13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費	合計
				2,484,000	4,054,000

◆取組内容・予算内訳

取組内容①【学力の向上】			(カリキュラム改革)
予算内訳			
予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)	
18-3	学級文庫用図書 @3,000×30冊×18クラス	1,620,000	
11	学級文庫用書架 @48,000×18クラス	874,000	
取組内容②【健康・体力の保持増進】			(グローバル化改革)
予算内訳			
予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)	
11-6	土俵修繕費 @1,000,000	1,000,000	
取組内容③【人権を尊重する教育の推進】			(カリキュラム改革・グローバル化改革)
予算内訳			
予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)	
8-1	講師謝礼 @5700×2時間×10人×5回	570,000	

申請受付日
指導部で記入 →

様式 10】

(所属(市費)コード 751723__)

大阪市立 学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【加算配付】決算報告書

既配付額 4,054,000 円

◆取組内容

取組内容①【学力の向上】学校アンケート調査で「自分から進んで読書をしていますか」の項目について、「はい」「少し」と回答する児童の割合を 80%以上にする。 (カリキュラム改革)
取組内容②【健康・体力の保持増進】学習中や休み時間、集会などを通して、体力作りに取り組む。 (グローバル化改革)
取組内容③【人権を尊重する教育の推進】学校アンケートでの「自分には良いところがあると思いますか」の項目で「はい」「少し」と回答する児童の割合を、昨年度より向上させる。 (グローバル化改革)

◆費目別予算執行見込額(※円単位)

予算費目	8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料
既配付額	670,000	1,264,000		1,000,000		
執行額	670,000	1,261,098		999,648		
不要額	0	2,902		354		

予算費目	12-7 損害保険料	13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費
既配付額						1,120,000
執行額						905,858
不要額						214,142